

沖縄県の麻しん対応 (麻しん診断の支援について)

沖縄県福祉保健部健康増進課

1

- 沖縄県はしか“0”プロジェクト委員会(H13)
 - H11-H13の流行で乳幼児が9名死亡
 - 小児医療、保健、行政、保育関係者等で構成
 - はしか“0”キャンペーン週間の創設
- 麻しん全数把握実施事業(H15)
 - 医師からの届け出～ウイルス診断の流れ
- 麻しん対応ガイドライン(H15)
 - レベル0・1・2・3に分けて、対応を示す
 - 流行時(レベル3)では、生後6～12ヶ月未満児への公費での接種について、市町村に働きかける

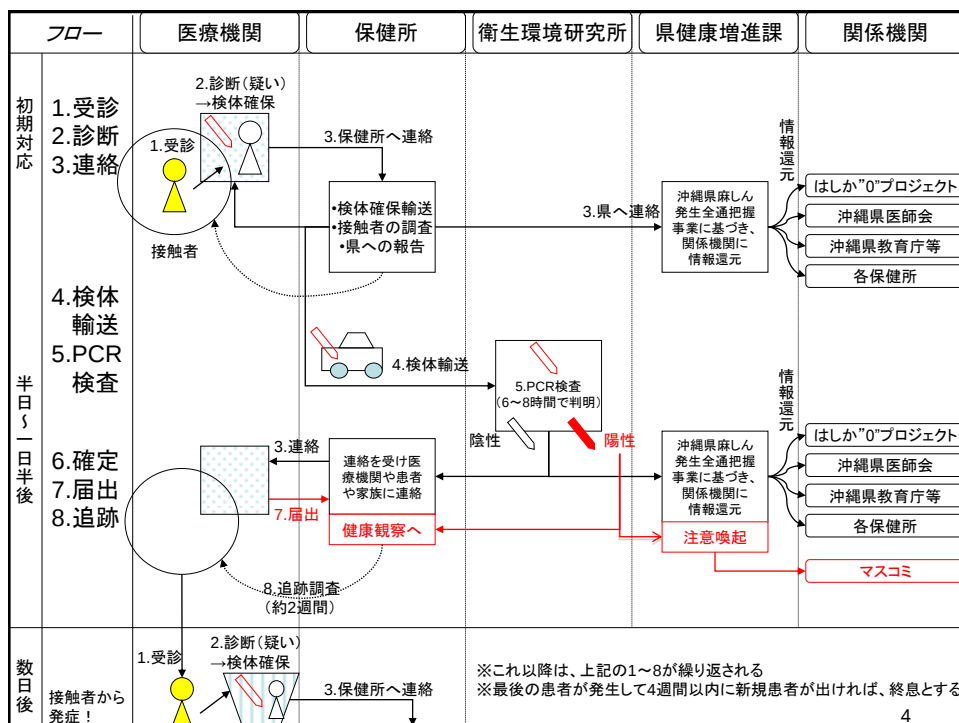
2

沖縄県麻疹発生全数把握実施要領(H15-)

関係機関の役割を記載

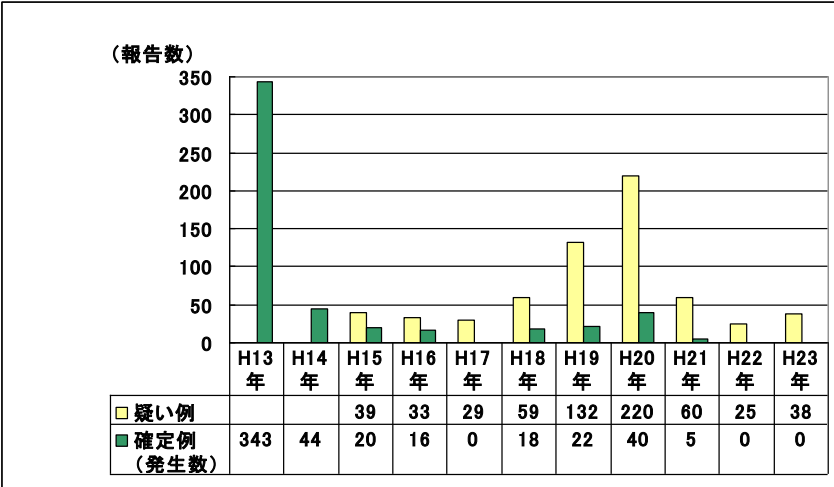
- 医療機関
 - 疑い例を含め、診断した医師は直ちにFAXにて保健所に連絡する
 - 検体採取マニュアルに基づいて、検体を確保する
- 保健所
 - 検体を医療機関から受け取り、輸送する
 - 患者や家族から情報収集し、追跡調査の準備を行う
- 沖縄県衛生環境研究所
 - PCR検査を実施する
- 本庁(健康増進課)
 - 情報をとりまとめて、関係機関へ還元する

3



4

麻しん報告数



5

全数報告

平成24年3月1日 沖縄県麻しん全数報告

N O	健康増進部 保健日 (週)	年 齢	保 健 所	性 別	住 所	予防 接種 歴	保育所 ・学校	感染源	届出 医療機関	IgG		IgM		PCR	遺伝 子型	ウイル ス検 出	症状 (発熱日) 備考(検査結果、最終診断等)	麻しん 番号
										値	+	値	+					
1	1/17 3週	11M	中部	男児	沖縄市	×	○	不明						—			発熱、発疹、咳 (1/11～) 1/18PCR陰性	
2	2/20 8週	1Y	南部	女児	豊見城市	×	○	不明						—			発熱、発疹、咳、鼻汁 (2/15～) 2/21PCR陰性	
3	2/23 8週	28Y	南部	女性	南風原町	○	×	不明				2/21採血 2.37		—			発熱、発疹、関節・筋肉痛(2/10～) 2/24PCR陰性	
4	2/23 8週	29Y	中部	男性	北谷町	○	×	不明						—			発熱、発疹、咳、鼻汁、頭痛 (2/19～) 2/24PCR陰性	
5	3/1 9週	1Y6M	宮古	女性	宮古島市	○	×	不明									発熱、発疹 (2/25～)	

6

診断についての相談、支援

- 臨床で診断がつけにくい場合
- PCR検査が何らかの理由でされていない場合

届けを行った主治医に保健所から連絡を取り、必要な検査等の相談にあたる。この場合、県衛生環境研究所とも同時に連絡し、必要であれば追加の検体採取等の依頼も行う。また、保健所は県健康増進課へも相談内容と対応を報告する。健康増進課は保健所から報告を受けて、必要であれば追加対応の指示を行う。また健康増進課は結果をフォローし、全数検査の報告等を通じて、関係者に結果を報告する。

ただし最終的な診断は主治医が行うものとし、保健所は主治医に追加検査等の報告と相談を行うことで、診断の支援としている。

7

